

## 7 令和6年度かねやまホームデイサービスセンター事業報告

### 《基本事項》

住み慣れた地域でご本人、ご家族の意向に沿った暮らしを実現するために、潜在的なニーズを把握して必要とされるサービスが提供できる事業所づくりに努める。また、随時、業務の見直しと改善を実行し、効率化の向上と共に安定した運営を目指す。

### 《重点事項》

#### 1. 安定した利用実績のための取り組み

- ① 各支援事業所への積極的な働きかけにより、新規ご利用者の獲得を目指す。
- ② 各支援事業者との連携を更に強化して、個々の状態に合わせた適切な利用回数の提案やキャンセル待ち、利用日振替の調整により利用率の向上を図る。
- ③ 利用日当日のキャンセルを減少させるための取り組みを継続していく。

新規ご利用者は各支援事業所との連携により、昨年度を大きく上回る26名であったが、心身状態の変化によりショートステイや施設入所等への移行により25名が利用終了となった。利用キャンセルへの対策に継続して取り組み、減少を最小限に抑えられるように努めたが、8月には新型コロナ感染が拡大して、営業規模を縮小せざるを得ない状況となり、更に1月と2月は大雪による影響で利用実績が低迷して結果、年間目標に届かなかった。

#### 2. サービス内容の充実

- ① 訓練プログラムの工夫より、楽しみや充実感を持って利用して頂けるように企画立案をしていく。
- ② 認知症のご利用者が安心・安全な状態で過ごせるよう、対応の工夫や環境の整備を進める。
- ③ 昨年度に実施した満足度調査の結果を踏まえ、見直しが必要な部分は改善し、サービス内容の充実を図っていく。

地域の作品展覧会へ出品して創作意欲を高められるようにすると共に、地域社会との関わりを持てる機会を設けた。また、共同で一つの作品を制作する計画を立ち上げ、利用時に孤立せずに参加できるようにした。動作訓練においては実施する運動の効果を説明しながら行い、意識の高揚を図った。認知症のご利用者への対応については、行動パターンを把握して職員間で情報共有し、ユマチュードを活用したケアを統一して提供できるよう努めた。

#### 3. 業務改善の取り組み

- ① 年間の行事食を見直して、適正な食材料費としていく。
- ② 職員各自が光熱水費や燃料代、消耗品費等を意識して業務にあたり、経費の削減に努める。

計画した年間の行事食について検討する機会を設けて、見直しを実施した。また、食事量については残量を踏まえた調整を、栄養係と随時連絡を取って行った。経費の削減については職員間で互いに声を掛け合うことで、意識を持って業務にあたるようにしてきた。

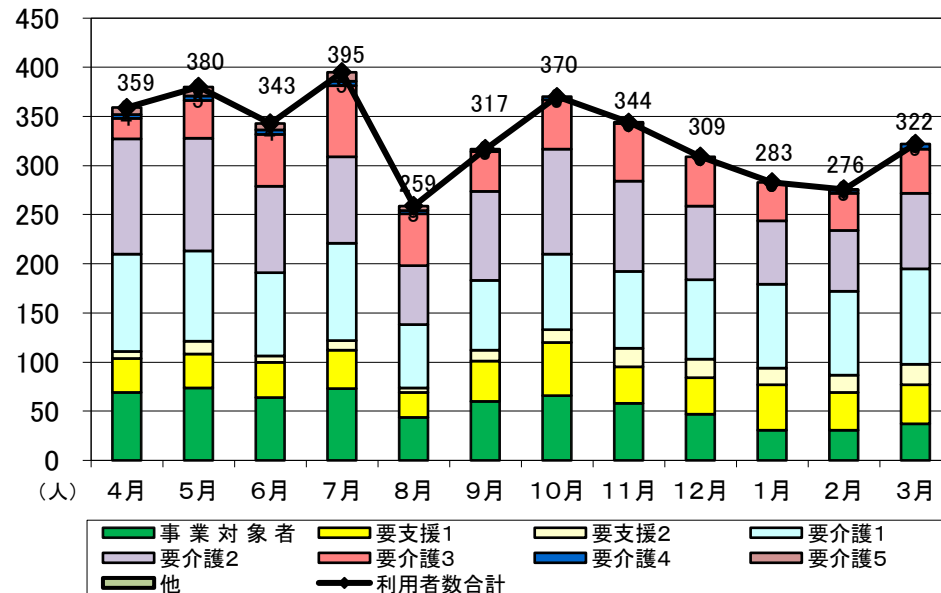
# 令和6年度 介護予防・日常生活支援総合事業・通所介護事業利用状況

かねやまホームデイサービスセンター (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
事業対象者	69	74	64	73	44	60	384	66	58	47	31	31	37	270	654
要支援1	35	34	36	39	25	41	210	54	37	37	46	38	40	252	462
要支援2	7	13	6	10	5	11	52	13	19	19	17	18	21	107	159
要介護1	99	92	85	99	64	71	510	77	78	81	85	85	97	503	1,013
要介護2	117	115	88	88	60	91	559	107	92	75	65	62	77	478	1,037
要介護3	21	38	53	72	53	40	277	50	59	50	39	38	45	281	558
要介護4	4	5	4	5	3	3	24	3	1	0	0	3	5	12	36
要介護5	7	9	7	9	5	0	37	0	0	0	0	1	0	1	38
他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者数合計	359	380	343	395	259	317	2,053	370	344	309	283	276	322	1,904	3,957
1日の平均利用人数	16.32	16.52	17.15	17.17	12.33	15.10	15.77	16.09	16.38	15.45	14.15	13.80	15.33	15.20	15.48

(注) 営業日は毎週月曜日～金曜日(祝日含む、12月30日～1月3日を除く)

### 月別利用者数



### 1日あたりの平均利用者数

